

青葉若葉の季節を迎え皆様には日々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

新しい年度を迎え本年も地域の防災・減災活動に尽力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

今年度の最も大きな行事は、8月31日(日)〈防災の日〉に平和が丘小学校を会場にして行われる名東区総合防災訓練です。区の指導計画に基づいて実施されますので、従来6月に実施していた学区防災訓練より規模が大きくなり(参加人員 約900名の見込み)、蓬萊・平和が丘の2学区が担当することになっています。まもなく区の防災機関から具体的な訓練内容が提示されますのでそれを受けて学区として取り組むこととなります。皆様のご協力をお願いします。

新年度から二か月過ぎましたが今年度の主な方針並びに当面の活動を中心に報告します。

### 1. 今年度の主な活動方針(推進事項)

- ① 名東区総合防災訓練の実施 8月31日(日) 平和が丘小学校(蓬萊学区と共催)
- ② 高齢者を中心に災害弱者への防災の備えを民生児童委員協議会と協力してすすめる
- ③ 自主防災会の防災力向上をはかり支援をすすめる
- ④ 災害時に備え自主防災会長など防災活動経験者の登録制度を検討する
- ⑤ 避難所運営管理の訓練を実施 11月にコミセンで実施予定

### 2. 当面の活動

☆6月21日(土) 10:00~12:00 自主防災会推進会議 コミセンにて

今年度の自主防災訓練計画等について自主防災会長、消防団、防災委員で協議

☆7月6日(日) 自主防災会長のリーダー養成講習会 名東消防署で行ないます。

☆7月12日(土) 自主防災会の班長研修 名東消防署で行ないます。

☆防災あんしん調査票の配布と回収 7月~8月

防災あんしん調査票の扱いについては遺漏がないように従来から十分配慮されてきており、緊急時にすぐ利用できるように自治会長によって機能的に管理されています。

趣旨にご理解を賜り提出にご協力頂きますようお願いいたします(自治会長が配布・回収します)。

### 3. すでに行われた行事・活動

☆5月14日(水) 猪子石中学校の避難所運営について協議 猪子石中学校にて(宮根学区主催)  
以前にお知らせしましたように猪子石中学校は当学区の通学区域である関係から学区避難所になっています。平和が丘学区単独ではなく宮根・蓬萊両学区との共同避難所となります。

☆5月15日(木) 高齢者対象の防災講話 コミセンにて(民生児童委員協議会と共催)

当日は名東消防署犬飼主査による講話と指導があり有意義でした。参加者47名。

☆5月25日(日) 名東区総合水防訓練 高針台中学校にて 高針・貴船・極楽学区対象で住民避難訓練 水防工法や水難救助用ボート組立訓練等。約300名参加(見学)。

## ◆防災グッズについて

昨秋、自治会所有の防災備品の調査を行いその結果は報告しましたが個人の防災グッズはどうか、名東区災害ボランティアの会が災害時の備蓄や非常持ち出し品について提言していますので主なものについて紹介します（「防災グッズ一覧～めいとう版」より）。

1. 食料品——飲み水 ご飯 お餅 レトルト食品 缶詰 カンパン クラッカー チョコ等
2. 衣料——下着 毛布 くつ(靴下) 雨具(レインコート) トレーニングウェア(上下)等
3. 医薬品——バンドエイド 殺菌消毒剤 マスク 三角巾 風呂敷 常備薬・処方薬等
4. 生活用品——ゴミ袋・ビニール袋 クッキングラップ 携帯ラジオ マッチ・ライター 軍手
5. その他——10 円玉(小銭) 保険証・免許証・通帳・連絡先や各種証明書の写し 懐中電灯 電池 簡易トイレ(汲水剤や凝固剤も) 乳幼児・介護用の用品 笛(防犯ブザー)等。

個人によって差異はありますがこれらをまとめておくことが必要でしょう。



## ◆避難所と避難場所について

細かいことですが両者は違います。避難勧告や避難命令が出た時、最初に町内や地域の人々が集まる所が避難場所です。そこで集合者の確認が行われ避難所に移動します。但し状況によっては直接避難所に行く場合もあるでしょうが流れとしては避難場所、次に避難所となっています。

自治会ごとに避難場所について話し合っておきましょう。



名東区  
猪子石

平和が丘の前は何という町名だったでしょうか

今年度は名東区制40周年です。1975年(昭和50年)2月1日、猪高町が千種区から分離し名東区として誕生しました(昭和区梅森坂学区も含む、宮根学区は千種区に残る)。

ここ平和が丘の当時の住所は大部分が千種区猪高町大字猪子石字梅廻間(とばさま)でしたが名東区成立を機に平和が丘となりました。平和が丘の名称は西側一帯の平和公園から付けられた。

この辺りは江戸時代、猪子石、猪子石原、藤森、高針、上社、下社、一色の7村があり、明治になって一色と下社が合併して一社、高針、上社、一社が合併して高社、猪子石が高社と合併して猪高村1村となった(猪子石原と藤森は猪子石と合併)。のち名古屋市に編入して千種区猪高町となる。

・猪子石 猪に似た石が二つあった(牡牛と牝牛)ことが由来。 ・梅廻間 樹木の茂った谷間という意味。梅は木材の意。 ・藤森 藤の花が咲く里または藤が多く茂った所 ・高針 針は墾(ひらく) 開墾の意、高台の開墾が高墾(ハリ)、平地の開墾が平墾 墾が針に置きかえられ高針、平針。  
・社(やしろ) 伝承によれば古代、武内宿禰が水を得るために農民に白鷹の羽の矢を渡し祀らせた神社(矢白神社)が起源といわれ、そこから上社、下社の地名が生まれたという。 ・一色 室町幕府の四職の一つ、一色家の関係(一色城)といわれている。 <「名東区制20周年記念誌」「地名あいち」等>

◆今年度の防災委員会のメンバーは次の方々です。 ・委員長 後藤浩一郎 ・副委員長 田口 桓 吉田欣一 ・事務局長 佐藤 弘 ・委員 森 文男 津田信行 河村庫夫 佐野敏昭 舟橋三千秋 中川 衛 浅井重子 加藤 実 山本篤也 今井信彦 高木豊孝 ・顧問 山田 賢

<編集後記> 去る2月末、文化小劇場で認知症市民講演会があり音楽療法の話がありました。金城学院大生によるピアノ演奏や歌唱に満員の会場が包まれ世間の認知症への関心が高いことを感じました(編集高木)。